

#NICE

Numazu association for International Communications & Exchanges

発行日 2018年1月1日
発行者 NICE沼津国際交流協会
(企画広報部会)
所在地 沼津市御幸町16番1号
(事務局) 沼津市役所地域自治課内
☎055-934-4717
FAX055-931-2606
<http://www.nice-numazu.org/>



みんなで！ 多文化交流♪



国際理解教育部会

 ～2017 NICE にほんごスピーチコンテスト～
報 告

- 日 時 平成29年10月 7日(土)
コンテスト 14:00～16:30
交流会 17:00～17:45
- 場 所 沼津市立図書館4階視聴覚ホール
- 出場者 13名

毎年恒例となっているにほんごスピーチコンテストが、10月7日に開催されました。今年は7ヶ国から、13名の方が出場しました。出場者は5分間の持ち時間の中で、自由なテーマで発表しました。身振り手振りを交えて、自分の思い・考えを日本語で話しました。皆さんこの

NICE にほんごスピーチ



優勝 セノラルフ キニー さん

日の為に、一生懸命準備してきており完成度が高く、心を動かされるスピーチとなっていました。

多くの方に聴講頂き、会場はほぼ満席となり素晴らしい雰囲気で行うことができました。

コンテスト終了後には、出場者、応援に来て下さった方々、運営スタッフを交え、交流会を行いました。緊迫したコンテストの後、リラックスした雰囲気

NICE にほんごスピーチ



3位 ジャーシ チー さん

で、楽しい一時を過ごしました。来年も開催予定ですので、皆さんのご参加、ご来場をお待ちしています。



ホッ!とする商店街 沼津仲見世商店街
ネット通販実施中 1万円以上送料無料
<http://n-shopping.jp/>

〈入賞者及びスピーチタイトル〉

- 優 勝
セノラルフ キニー さん(フィリピン)
「ぜつぼうからきぼうへ」
- 準優勝
スワンディ オンゴノ さん(インドネシア)
「成功のためのキー」
- 第3位
ジャーシ チー さん(中国)
「日本人は本当にマナーがいい?」
- 審査員特別賞
デイビス ターニャ リネット さん(アメリカ)
「勇気を持って逆境に立ち向かう」
- 審査員特別賞
ブオン トゥイ リン さん(ベトナム)
「将来の夢」

*入賞者のスピーチ内容は、協会ホームページから閲覧できますので、是非ご覧ください。



THANK YOU
110
ANNIVERSARY

旅の申し込みは日本旅行
沼津営業所へ(土日祝休)
055-929-1960

日本旅行

国際交流フェア

11月26日(日)に、沼津市の主催で「国際交流フェア」がサンウェルぬまづにて開催されました。沼津国際交流協会からは例年どおりの岳陽部会、カラマズー部会、ふれあい部会の出展に加え国際理解教育部会も今年初めて出展ブースとして参加しました。協会のほかには、ブラジル・インド・キューバ・イラン・ペルー・台湾・インドネシア・メキシコ・ロシア・パキスタン・沼津高専留学生による外国紹介ブース、そして茶道・華道・日本舞踊による日本紹介ブースが出展されました。当日は600名以上の来場者が訪れ、大変賑やかで楽しいイベントとなりました。協会員をはじめご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

岳陽部会ブース

11月に岳陽市を表敬訪問した写真と、有名な張家界の写真を中心に岳陽市の名産品（銀針茶など）を展示しました。多くの方々が写真に見入り、岳陽はどこにあるかと質問されたり、また中国のお菓子を試食したり関心が高いことを感じました。

食のコーナーでは、肉団子・汁のないラーメン岳陽をもじって、岳油麵（がくようめん）と名前をつけ販売し大変好評でした。



カラマズー部会ブース

少し手狭だった昨年よりも広がったブースで、展示部門・試食部門・物販部門に分かれて活動しました。また、ステージ部門では高校生



姉妹都市ホームステイ体験に参加した二人の高校生に発表をしてもらいました。

展示部門・・・交流の歴史、英会話講座前後期の様子、今夏のカラマズー市民訪問団来沼の様子、高校生姉妹都市ホームステイ体験の報告等を展示しました。

試食部門・・・カラマズー市特産のブルーベリーティーとブルーベリージャムの試食を行い、人気を博していました。

物販部門・・・アメリカから輸入したお菓子やジグソーパズル、ハンドクリームなどの小物を販売しました。

ふれあい部会ブース

国旗デコマグネットのワークショップを行いました。開催スペースが昨年と違い来場者数を心配しましたが、昼食もちゃん



ととれない程の盛況でした。作る過程で子どもはサッカー熱からかブラジル国旗等を選びます。大人は愛国心(?)から母国の国旗を選びます。昨年の参加者も再挑戦したりと楽しい交流の時がながれました。



国際理解教育部会ブース



毎週土曜日に開催している沼津にほんご教室の様子と、年間行事であるミングリングパーティーとスピーチコンテストの紹介をしました。活動の写真を

見ると興味を持ってくださる方も多く、共に活動できる仲間が増えてくれればいいなと思いました。また、ブースに来てくれた方



をお願いをして、紅葉の形の画用紙に感想を書いてもらいました。鮮やかな紅葉がちりばめられた景色となり、ブースを明るく飾ることができました。お礼に配布した駄菓子も懐かしいものと好評でした。

岳陽部会

～岳陽訪問～

沼津市民岳陽訪問団総勢8名は11月6日～13日まで岳陽市を訪問しました。翌日、岳陽市役所に表敬訪問をし、大沼市長の親書を手渡しました。岳陽市長は公用のため不在でしたが、外



事弁の方主任、王副主任他4名の課長、来年研修に来る張さん

の出迎えを受け、終始和やかな雰囲気の中、会談は終わりました。夜は歓迎会が行われ、まずはワインで乾杯（実は主任はワイン好き）。午前中の会談の時の緊張感もとれ、リラックスス



ードでひと時が過ぎました。

3日目は岳陽の観光地、張谷英・君山島・岳陽楼を散策し、夜は送別会が開かれ日本に研修に来た女性4名と、李さんらとお土産を交換し話に花が咲きました。最後に王副主任より、岳陽市長からの大沼市長宛ての親書を託され、大変感激しました。



4日目からは岳陽を離れ、世界遺産である湖南省の有名な張家界へ。鍾乳洞の黄龍洞、絶壁山々の武陵源、ガラスの橋と素晴らしい自然を満喫し、湖南省の省都である長沙へ行き2日間の市内観光を楽しみました。来年は岳陽市に新空港がオープンする予定です。皆さん一緒に岳陽へ行きましょう。

カラマズー部会

～2017後期英会話教室～

後期の英会話教室では、高校でALTをされているアリシア先生の指導のもと、海外へ渡航しホームステイした際に役立つ英会話を勉強しています。受講生の年齢層は幅広く、皆さん勉強熱心です。積極的に先生に質問を投げかけたり、対話をしたりしながら、授業を楽しんでいます。

11月2日(木)は教科書を使った最後のレッスン

でした。始めに、アリシア先生主導で「Someone who…」というグループゲームを行いました。受講生の皆さんはお互いに分からない単語を聞いたりして助け合いながら、英文を作ってゲームに臨んでいました。そして教科書の学習ではlook forward toとbe looking forward toの違いのように、英語の細かいニュアンスに至るたくさんの質問が出ていました。後半では、今日の例文を参考にした英文を作り、移動しながら沢山のひとと英会話を楽しみました。

ふれあい部会

～第2回国際交流サロン～ 『外国人と一緒に戸田を楽しもう』に参加して

木村 陽子（一般参加者）

平成29年9月23日(土)に開催された国際交流サロンは、外国人10名と日本人10名でコミュニケーションを楽しみながら戸田を知ってもらうというものでした。

バスの車窓から海の景色を眺めながら「くるら戸田」に到着。地元の人たちの歓迎を受けた後、塩づくり、駿河湾深海生物館造船博物館を見学。海の向こうには、ちょうど富士山の頂上顔を出し、外国人の人たちに海越しに見えるやさしい富士山を是非見せたいと思っていたので、良かったなあと思いました。「くるら戸田」に戻り、押寿司づくりの体験をしながら昼食をいただきました。外国の方も酢飯をおいしそうに食べていました。地域おこし協力隊の青年たちが、オーストラリア原住民の楽器「ディジュリッドゥ」とギターの演奏を披露してくれ、その音色に魅了されました。

午後はタカアシガニ生け簀の見学。「の一食堂」の中島さんが神秘的なカニの生態を詳しく説明してくださり、参加者がタカアシガニを手に記念撮影をしたりしていました。秋の御浜海岸では全員で記念撮影をした後、散策を楽しみました。



今回のバス旅行で、外国の方々が沼津のことをもっと知って楽しめるようになることを願っています。